



Piano: Jendrik Springer
Piano: Thomas Lausmann
Soprano: Regine Hangler

The Music of Wagner & R. Strauss

ワグナーとシュートラウスの音楽祭
Wagner & R. Strauss
With Regine Hangler (Soprano)
Two Pianos

ワグナー (レーガー編):
《ニュルンベルクのマイスタージnger》第1幕への前奏曲
Wagner (arr. by Reger):
"Die Meistersinger von Nürnberg" Prelude to Act I

ワグナー:《ヴェーゼンドク歌曲集》
Wagner: "Wesendonck Lieder"

- 第1曲 天使 I. Der Engel
- 第2曲 止まれ II. Stehe still!
- 第3曲 温室にて III. Im Treibhaus
- 第4曲 悩み IV. Schmerzen
- 第5曲 夢 V. Träume

ワグナー (ドビュッシー編):《さまよえるオランダ人》序曲
Wagner (arr. by Debussy): "Der fliegende Holländer" Overture

R. シュトラウス (フリース編):《ばらの騎士》組曲
R. Strauss (arr. by Fries): Suite "Der Rosenkavalier"

R. シュトラウス:《最後の花びらより8つの歌》op.10
R. Strauss: 8 Lieder aus Letzte Blätter op.10

- 第1曲 献呈 I. Zueignung
- 第2曲 何もなく II. Nichts
- 第3曲 夜 III. Die Nacht
- 第4曲 ダリア IV. Die Georgine
- 第5曲 待ちわびて V. Geduld
- 第6曲 もの言わぬ花 VI. Die Verschwiegenen
- 第7曲 サフラン VII. Die Zeitlos
- 第8曲 万霊節 VIII. Allerseelen

ワグナー (レーガー編):《ワルキューレ》より「ヴォータンの別れ」、「魔の炎」
Wagner (arr. by Reger): "Die Walküre" Wotans Abschied, Feuerzauber

3/24 18:00
[土]

東京文化会館 小ホール

March 24 [Sat.] at 18:00

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

S¥6,200 A¥4,600 U-25¥1,500 (税込)

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 後援: 日本ワグナー協会

助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

一般発売日 11月26日 [日] 10:00

※U-25のみ2月9日 [金] 12:00より発売 [公式サイトのみでの取扱い]

2台のピアノによるワーグナー & R.シュトラウス レジーネ・ハングラー (ソプラノ) を迎えて

The Music of Wagner & R. Strauss Played on Two Pianos - With Regine Hangler (Soprano)

ウィーン国立歌劇場やドレスデン国立歌劇場、バイロイト音楽祭などドイツ語圏オペラ現場の第一線で指揮者や歌手から「スーパー・コレペティートル」として絶大な信頼を得ている2人のピアニスト。音楽を知り尽くした2人が2台のピアノで作出す、シンフォニックなオペラ舞台。

私たちはオペラで歌手が素晴らしいアリアを披露すると、それに感嘆するが、それにはそれなりの準備がある。それは歌手に適切なトレーニングをするコレペティートルあつての事なのだ。ウィーン国立歌劇場には《Musikalische Studienleiter》「声楽指導監督」という職務があり、その下に《Solokorrepetition》というセクションがある。これはソリストの伴奏者のことである。

「korrepetieren」というドイツ語は「反復練習して教え込む」という意味で、これをするピアニストをコレペティートルという。コレペティートルはただの伴奏者でなく、アリアの歌詞から、フレーズ、様式や場面に応じて、どのように解釈し、どう歌うべきかなど、ソリストの歌手に指導する、オペラ上演に欠かせない重要な役目をもったピアニストの事である。彼らなしではオペラ歌手はその役を十全に表現できない。そういう訳でピアニスト次第で歌手を生かすも殺すも決まる為、プロの歌手がどれほど伴奏ピアニストの選択に気を使っているか、多くの経験がある。どの作曲家の作品についてもいえるが、ワーグナーやR.シュトラウスを取り上げる場合、特に伴奏ピアニストは彼らの作品についての深い知識と経験が必要である。

今回東京・春・音楽祭でピアノ2台によるワーグナー、R.シュトラウス等の作品の演奏にあたるトーマス・ラウスマン氏やその先輩のイェンドリック・シュプリングー氏はオペラの経験が豊富であり、将にこのウィーン国立歌劇場声楽指導監督者そのものの素晴らしいピアニストでもある。こうした素晴らしいオペラの専門家を迎えてこの演奏会は、中身の濃いものになるに違いないと、期待している。

野村三郎 (音楽評論/ウィーン・メロス音楽研究所代表)

イェンドリック・シュプリングー (ピアノ)

Jendrik Springer (Piano)

ドイツ・ゲッティンゲン生まれ。6歳からピアノを始める。指揮法をハノーファー音楽大学で学ぶ。ハルトムート・ヘルのマスターコースで芸術上の感化を受け、歌曲伴奏者として広範なレパートリーを築く。ドイツ・オペラの専門家でもあり、ワーグナーやR.シュトラウスを演奏する際に著名な指揮者から音楽アシスタントの依頼を受けている。最近では、クリスティアン・ティーレマンによるバイロイト音楽祭の《トリスタンとイゾルデ》、ウィーン国立歌劇場の《ナクス島のアリアドネ》、サー・サイモン・ラトルによるウィーン国立歌劇場の《ワルジファル》等があり、フランツ・ウェルザー＝メスト、キリル・ペトレンコらが指揮する作品にも参加している。



トーマス・ラウスマン (ピアノ)

Thomas Lausmann (Piano)

2013年ウィーン国立歌劇場の声楽指導監督に就任。クリスティアン・ティーレマンのアシスタントや、バイロイト音楽祭でマレク・ヤノフスキ指揮「リング」のヘッド・コーチを務める。シュトゥットガルト音楽演劇大学、アメリカのイーストマン音楽学校、マンハッタン音楽学校で学ぶ。ニューヨーク・シティ・オペラ、ワシントン・ナショナル・オペラ、ヒューストン・グランド・オペラ、サンフランシスコ・オペラ他でアシスタント指揮者やゲスト・コレペティートルとして活動。ハンブルク国立歌劇場でソロ・コレペティートルや声楽指導監督アシスタントを、ベルリン・コーミッシェ・オーパーでは音楽総監督アシスタントや声楽指導監督代理を務めた。



レジーネ・ハングラー (ソプラノ)

Regine Hangler (Soprano)

オーストリア生まれ。最初ヴァイオリンとヴィオラを学び、合唱団で活動。声楽をケルテンの州立音楽院でウルリケ・フィンダーに師事し、優秀な成績でディプロマを修了。ウィーン国立音楽大学で歌曲、オラトリオをロベルト・ホルに、声楽をガブリエル・レヒナーに学ぶ。ビルギット・ニルソン・オペラ・コンクール第2位等。ウィーン国立歌劇場のアンサンブル・メンバーとして数多くの公演に出演。2015年ベルリンでマレク・ヤノフスキと、ニューヨークやクリエヴァンドでフランツ・ウェルザー＝メストと共演。翌年《ダナエの愛》クサンテ役でザルツブルク音楽祭にデビュー。若手リリック・ドラマティカル・ソプラノとして活躍を続けている。



東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2018-

3.16 Fri.- 4.15 Sun.

上野の森に
桜がはらいて
春が訪れ
音楽が始まる

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りです。

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約150公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとつときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018-」が東京・上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018- は「beyond2020プログラム」として認証されています。

チケットのお申込み

一般発売日 2017年11月26日 [日] 10:00

東京・春・音楽祭チケットサービス

☎ 03-6379-5899

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝:休] ※一般発売日11/26[日]は左記時間に営業いたします。

🌐 <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席数・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

[その他プレイガイド]

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-881
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-000-407 (オペレーター) ☎32102
- CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/t-harusai/>
0570-08-9990 (オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※車椅子席、団体のご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の情報は2017年11月5日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。